

環境調査結果のお知らせ

令和7年7月23日10時から野見湾の環境調査を実施しました。

概況

検鏡の結果、魚類に対して有害なシャットネラ属が最高で1 cell/mL確認されました。

海や養殖魚、貝類の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

調査点 (透明度) 【調査時刻】	海洋環境				プランクトン	
	深度	水温	塩分	溶存酸素	シャットネラ 属	珪藻
	(m)	(°C)		(mg/L)		
A ガラク (4m) 【10:37】	0	29.4	27.8	7.7	0	-
	2	29.1	30.1	7.3	0	-
	5	29.0	30.8	7.2	0	-
	10	28.4	32.7	6.0	0	-
	底層 13.5	28.1	33.6	5.9	-	-
B 勢井 (3.8m) 【10:46】	0	29.5	29.3	7.2	0	-
	2	29.0	30.9	6.9	0	-
	5	28.5	32.2	5.8	0	-
	10	27.9	33.5	5.0	0	-
	底層 17	27.2	33.9	5.5	-	-
C 馬の背 (5.7m) 【10:55】	0	29.6	28.5	7.3	0	6,300
	2	28.9	31.3	6.9	1	1,400
	5	28.7	31.8	6.7	0	220
	10	28.1	33.5	5.5	0	60
	底層 21.5	27.1	34.0	5.8	-	-
D 大室戸 (4.8m) 【10:20】	0	29.3	30.1	6.9	0	-
	2	29.0	30.6	6.9	0	-
	5	28.6	32.1	6.5	0	-
	10	27.9	33.6	5.4	0	-
	底層 19.5	27.2	34.0	6.2	-	-
E 白浜 (4.1m) 【10:29】	0	29.5	28.4	7.7	0	-
	2	29.2	30.2	7.2	-	-
	5	28.6	32.4	6.3	0	-
	10	28.0	33.7	5.5	-	-
	底層 15	27.6	33.9	5.9	-	-
F 湾奥ブイ (4.9m) 【10:08】	0	29.9	28.8	7.4	0	2,900
	2	29.2	30.5	7.4	0	2,100
	5	28.3	33.0	4.8	0	260
	10	28.0	33.7	5.8	0	0
	底層 15.5	27.7	33.9	5.9	-	-

参考：有害プランクトンの種類と注意及び警戒基準

有害プランクトン	被害	注意基準 (※1)	警戒基準 (※2)	主な赤潮発生時期 ※3
				野見湾
シャットネラ属	魚類等のへい死	10 cells/mL	100 cells/mL	—

※1 注意基準：餌食いの悪化、警戒基準に達する恐れのある密度

※2 警戒基準：魚類及び二枚貝のへい死並びに二枚貝の毒化が想定される密度

※3 あくまで目安なので、水産試験場・漁業指導所の広報や養殖魚の状態に応じて、慎重な養殖管理をお願いします。



- A: ガラク
- B: 勢井
- C: 馬の背
- D: 大室戸
- E: 白浜
- F: 湾奥ブイ